

節電対策の実施について

2011年3月11日の東日本大震災により、弊社では夏の電力不足に対応するため、契約電力500kw未満の事業者として15%の節電を社会的責任として、具体的な目標を決めて取り組んでおります。また、「総合エネルギー」を扱う弊社が率先して、これらを行うことは、お客様に「省エネを実現できる！！」提案を御提供できればと思います。

弊社には約10kwの太陽光発電システムが稼働しております。毎日15%の電力量※はグリーンエネルギーの自家発電でまかっています。夏の電力不足という視点以外でも、わたくしたち(株)古川は「エネルギーを効率よく使用する」を考える良い機会だと思っております。身近なものから、根本的な業務の変更を含めて、お客様にお知らせし、提案することで情報を発信してゆきたいと思っております。

☆ 随時、ブログ等で情報を発信いたします。

☆昨年よりも15%の電力消費を減らすための取り組み

就業時間の工夫

- ①毎週木曜日はノー残業DAY。照明やパソコンの稼働時間を減らします。
- ②5月からクールビズを実施しています。
- ③アクアクララ工場は、早朝から稼働し夕方早目に停止させます。
- ④LPガス工場は、平日の2日間操業を停止し、その分週末に稼働させます。

業務を工夫し節電

- ①日当たりの良い窓には、グリーンカーテンを実施
- ②製氷部門の大型冷凍庫を在庫徹底管理で停止します。
- ③製氷貯蔵温度(-5度→-3度)の見直しと品質管理の徹底

その他の取り組み

- ①冷房温度は28度に設定。すこしでも効率を上げるためにサーキュレーターを活用します。
- ②電気消費量が少ない空調システムGHP(ガスエンジンヒートポンプ)を使用しています。
- ③照明機器の間引きによる40%の電灯を消灯(ショールームはお客様不在時全消灯)
- ④飲料水自動販売機の半数を停止
- ⑤その他各部門で、待機電力等の削減や省エネ対策を細かく設定

節電委員会を社内に設置し、毎月の電力使用量を確認します。

仕事の質を落とさず、十分な節電対策が行われているか、効果が出たかを随時 チェックします。

2011	本社(総務部・LPG事業部)	LPG・製氷工場(保安業務部)	アクアクララ工場(アクア事業部)	古川ソーラーセンター(新エネルギー事業部)	箱根営業所従量B(LPG事業部)	箱根営業所低圧電力(LPG事業部)
4月	-14%	0%	2%	-44%	-20%	-11%
5月	-19%	6%	6%	-27%	-24%	-38%
6月	-21%	-16%	-6%	-40%	-24%	-33%
7月	-26%	-3%	-10%	-40%	-39%	-18%
8月	-28%	-15%	-4%		-39%	-36%
9月						

2011年7月1日現在、各部門の節電対策で上記のように電気使用量が減っております。弊社では震災直後より節電対策を随時実施しております。1ヶ月単位ですが、施策を比較検討しておこなっております。

※本社事務所、巡礼街道電化館、箱根営業所は使用量での昨年月対比です。

LPG・製氷工場、アクアクララ工場は最大需要電力での昨年月対比です。